

平成 27 年度（平成 26 年度会計） 上富良野町決算特別委員会審査意見書

〔一般会計〕

（歳入）

- 1 町税等の収納について
税の収納状況については、収納率の向上が見られているが、今後も引き続き不納欠損に至らぬよう、収納率の向上に努められたい。
- 2 国有資産等所在市町村交付金について
地方税法の固定資産税と整合性を図るよう国に働きかけられたい。
- 3 地域振興費寄付金について
ふるさと納税増収のための対策を検討されたい。

（歳出）

- 1 定住・移住について
 - (1) 町の特性をいかし、より具体的目標を定め、実効ある戦略を持って取り組まれたい。
 - (2) お試し住宅、移住準備住宅の環境整備を進め、住み続けられるような窓口の支援体制強化と利用の向上に努められたい。
- 2 観光振興について
観光振興計画を着実に進められたい。
- 3 ホームページの充実について
発信力を強めるため、ホームページの内容を精査し、リアルタイムでの情報発信に努められたい。
- 4 閉校後の利活用のあり方について
地域の意見を参考にし、町独自の利活用のあり方を検討されたい。
- 5 かみふっ子健診について
目標に向けて、さらに対応を図られたい。
- 6 農産物加工実習施設について
施設の充実と利用促進に努められたい。

〔国保会計〕

- 1 国保税の収納状況については分納などを活用し、引き続き不納欠損にならないよう努力されたい。
- 2 さらに町民の健康づくりを推進し、安定した運営に努められたい。

〔ラベンダーハイツ事業特別会計〕

慢性的な介護士不足の解消に努められたい。